

2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月15日

上場取引所 東

上場会社名 SBIホールディングス株式会社
 コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 会長 兼 社長 (氏名) 北尾 吉孝
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務担当 (氏名) 勝地 英之 TEL 03-6229-0100
 四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	232,150	68.9	23,522	△28.8	16,669	△49.7	△2,360	—	57,232	65.3
2022年3月期第1四半期	137,474	23.7	33,029	19.0	33,106	63.3	28,958	77.8	34,632	45.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△9.62	△9.62
2022年3月期第1四半期	118.37	102.01

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	18,580,824	1,614,071	929,931	5.0
2022年3月期	17,838,200	1,583,258	924,603	5.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	30.00	—	120.00	150.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期における配当予想額は未定であります。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	245,235,590株	2022年3月期	245,220,890株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	23,476株	2022年3月期	22,486株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	245,202,568株	2022年3月期1Q	244,635,271株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年8月15日に機関投資家・アナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
要約四半期連結損益計算書	5
要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(収益)	10
(重要な後発事象)	10

※ 本第1四半期決算短信の添付資料においては、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間を「第1四半期」、前連結会計年度を「前期」と記載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の経営成績につきましては、収益が232,150百万円（前年同期比68.9%増加）、税引前利益は23,522百万円（同28.8%減少）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,360百万円の損失（前期は28,958百万円の利益）となりました。

なお、当企業グループは、「金融サービス事業」、「アセットマネジメント事業」、および「バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業」の3つの事業セグメントを報告しておりましたが、株式市場などのマーケット環境が各事業セグメント内の特定事業に大きな影響をもたらしていたことや、今後Web3.0関連等の非金融分野の事業が拡大すると想定される中でその所属が不明瞭になる等の問題が顕在化したことから、当第1四半期より事業セグメントを再編しており、「金融サービス事業」や「資産運用事業」、「投資事業」に加え、今後も成長領域として期待される「暗号資産事業」、バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業やWeb3.0関連の先進的な分野に取り組む事業等が含まれる「非金融事業」の5つの事業セグメントを新たな報告セグメントとしております。

(変更前)

- ・金融サービス事業
- ・アセットマネジメント事業
- ・バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業

(変更後)

- ・金融サービス事業
- ・資産運用事業
- ・投資事業
- ・暗号資産事業
- ・非金融事業

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前第1四半期についても変更後のセグメント構成に合わせて組み替えております。

	収益			税引前利益		
	前第1四半期	当第1四半期		前第1四半期	当第1四半期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	109,476	190,094	73.6	29,314	27,816	(5.1)
資産運用事業	3,906	4,109	5.2	901	717	(20.4)
投資事業	14,779	21,606	46.2	7,579	9,122	20.4
暗号資産事業	5,214	12,984	149.0	(375)	(9,688)	—
非金融事業	5,462	7,006	28.2	(941)	2,018	—
計	138,837	235,799	69.8	36,478	29,985	(17.8)
消去又は全社	(1,363)	(3,649)	—	(3,449)	(6,463)	—
連結	137,474	232,150	68.9	33,029	23,522	(28.8)

(%表示は対前年同期増減率)

(金融サービス事業)

国内外における証券関連事業、銀行事業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

当第1四半期における収益は、190,094百万円（同73.6%増加）、税引前利益は27,816百万円（同5.1%減少）となりました。

(資産運用事業)

投資信託の設定、募集、運用などの投資運用や投資助言、金融商品の情報提供等を行っております。

当第1四半期における収益は4,109百万円（前期比5.2%増加）、税引前利益は717百万円（同20.4%減少）となりました。

(投資事業)

国内外のIT、フィンテック、ブロックチェーン、金融及びバイオ関連のベンチャー企業等への投資に関する事業等を行っております。

当第1四半期における収益は、21,606百万円(同46.2%増加)、税引前利益は9,122百万円(同20.4%増加)となりました。

(暗号資産事業)

暗号資産の交換・取引サービスを提供する暗号資産交換業等を行っております。

当第1四半期における収益は12,984百万円(同149.0%増加)、税引前利益は9,688百万円の損失(前年同期は375百万円の損失)となりました。

(非金融事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(5-ALA)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業、医療・健康情報のデジタル化や医療ビッグデータの活用を推進するソリューション・サービスの提供及び医療金融に関する事業等を行うバイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業のほか、Web3.0関連の先進的な分野に取り組む事業や再生可能エネルギー事業、アフリカをはじめとした海外新市場で展開する事業等の非金融分野における各種事業等を行っております。

当第1四半期における収益は7,006百万円(同28.2%増加)、税引前利益は2,018百万円(前年同期は941百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は18,580,824百万円となり、前期末の17,838,200百万円から742,624百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ30,813百万円増加し、1,614,071百万円となりました。

なお、当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は2,794,823百万円となり、前期末の2,499,370百万円から295,453百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、289,311百万円の収入(前第1四半期は202,987百万円の支出)となりました。これは主に、「社債及び借入金(銀行業)の増減」が311,911百万円の支出、「営業債権及びその他の債権の増減」が234,133百万円の支出及び「証券業関連資産及び負債の増減」が188,321百万円の支出となった一方で、「顧客預金の増減」が1,008,593百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、88,230百万円の支出(前第1四半期は36,224百万円の支出)となりました。これは主に、「投資有価証券の売却及び償還による収入」が137,358百万円となった一方で、「投資有価証券の取得による支出」が182,645百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、75,135百万円の収入(前第1四半期は130,448百万円の収入)となりました。これは主に、「社債の償還による支出」が306,478百万円となった一方で、「社債の発行による収入」が259,497百万円及び「短期借入金の純増減額」が137,837百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業環境及び市況の悪化により、当企業グループの保有する有価証券等について評価損を計上する可能性があります。当企業グループの経営成績に与える影響額は現時点において明らかではありませんが、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前期末 (2022年3月31日)	当第1四半期末 (2022年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
現金及び現金同等物	2,499,370	2,794,823
営業債権及びその他の債権	8,399,588	8,771,228
証券業関連資産		
預託金	2,361,620	2,407,773
信用取引資産	929,730	1,008,410
その他の証券業関連資産	615,967	540,748
証券業関連資産計	3,907,317	3,956,931
その他の金融資産	471,607	521,418
営業投資有価証券	607,802	621,411
その他の投資有価証券 (内、担保差入金融商品)	1,076,780	1,109,489
持分法で会計処理されている投資	129,141	165,342
投資不動産	34,868	59,357
有形固定資産	123,737	120,012
無形資産	293,086	305,321
その他の資産	277,016	138,210
繰延税金資産	17,888	17,282
資産合計	17,838,200	18,580,824
負債		
社債及び借入金	3,364,860	3,181,129
営業債務及びその他の債務	487,846	498,148
証券業関連負債		
信用取引負債	254,345	216,504
有価証券担保借入金	599,159	452,124
顧客からの預り金	1,375,599	1,398,478
受入保証金	997,678	1,080,066
その他の証券業関連負債	449,551	389,106
証券業関連負債計	3,676,332	3,536,278
顧客預金	7,673,324	8,748,682
保険契約負債	155,216	155,790
未払法人所得税	13,351	9,318
その他の金融負債	538,512	614,251
その他の負債	287,577	161,618
繰延税金負債	57,924	61,539
負債合計	16,254,942	16,966,753
資本		
資本金	99,312	99,327
資本剰余金	151,390	150,069
自己株式	(62)	(65)
その他の資本の構成要素	42,865	84,446
利益剰余金	631,098	596,154
親会社の所有者に帰属する持分合計	924,603	929,931
非支配持分	658,655	684,140
資本合計	1,583,258	1,614,071
負債・資本合計	17,838,200	18,580,824

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
要約四半期連結損益計算書

	前第1四半期 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
	百万円	百万円
収益	137,474	232,150
(内、受取利息)	41,380	87,762
費用		
金融収益に係る金融費用	(6,681)	(15,159)
信用損失引当金繰入	(10,046)	(19,825)
売上原価	(41,683)	(74,183)
販売費及び一般管理費	(46,059)	(88,587)
その他の金融費用	(1,655)	(3,531)
その他の費用	(1,678)	(8,696)
費用合計	(107,802)	(209,981)
持分法による投資利益	3,357	1,353
税引前利益	33,029	23,522
法人所得税費用	77	(6,853)
四半期利益	33,106	16,669
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	28,958	(2,360)
非支配持分	4,148	19,029
四半期利益	33,106	16,669
1株当たり四半期利益(損失) (親会社の所有者に 帰属)		
基本的(円)	118.37	(9.62)
希薄化後(円)	102.01	(9.62)

要約四半期連結包括利益計算書

	前第1四半期 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	33,106	16,669
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	16	(6,619)
負債の信用リスクの変動額	-	(119)
確定給付制度の再測定	-	186
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	133	(1)
	149	(6,553)
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	264	(6,320)
在外営業活動体の換算差額	1,007	51,466
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	106	1,970
	1,377	47,116
税引後その他の包括利益	1,526	40,563
四半期包括利益	34,632	57,232
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	30,366	36,061
非支配持分	4,266	21,171
四半期包括利益	34,632	57,232

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
2021年4月1日残高	98,711	147,753	(40)	18,197	297,495	562,116	154,979	717,095
四半期利益	-	-	-	-	28,958	28,958	4,148	33,106
その他の包括利益	-	-	-	1,408	-	1,408	118	1,526
四半期包括利益合計	-	-	-	1,408	28,958	30,366	4,266	34,632
新株の発行	33	19	-	-	-	52	-	52
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	(622)	(622)
剰余金の配当	-	-	-	-	(24,462)	(24,462)	(662)	(25,124)
自己株式の取得	-	-	(7)	-	-	(7)	-	(7)
自己株式の処分	-	(0)	0	-	-	0	-	0
株式に基づく報酬取引	-	170	-	-	-	170	(1)	169
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	-	(565)	-	-	-	(565)	15,778	15,213
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	-	-	-	553	(553)	-	-	-
2021年6月30日残高	98,744	147,377	(47)	20,158	301,438	567,670	173,738	741,408

当第1四半期 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
2022年4月1日残高	99,312	151,390	(62)	42,865	631,098	924,603	658,655	1,583,258
四半期利益	-	-	-	-	(2,360)	(2,360)	19,029	16,669
その他の包括利益	-	-	-	38,421	-	38,421	2,142	40,563
四半期包括利益合計	-	-	-	38,421	(2,360)	36,061	21,171	57,232
新株の発行	15	9	-	-	-	24	-	24
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	(6,636)	(6,636)
剰余金の配当	-	-	-	-	(29,424)	(29,424)	(2,042)	(31,466)
自己株式の取得	-	-	(3)	-	-	(3)	-	(3)
自己株式の処分	-	0	0	-	-	0	-	0
株式に基づく報酬取引	-	170	-	-	-	170	7	177
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	-	(1,500)	-	-	-	(1,500)	12,985	11,485
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	-	-	-	3,160	(3,160)	-	-	-
2022年6月30日残高	99,327	150,069	(65)	84,446	596,154	929,931	684,140	1,614,071

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	33,029	23,522
減価償却費及び償却費	6,061	13,340
持分法による投資利益	(3,357)	(1,353)
受取利息及び受取配当金	(45,742)	(91,783)
支払利息	8,331	18,876
営業投資有価証券の増減	(12,379)	(32,411)
営業債権及びその他の債権の増減	(26,387)	(234,133)
営業債務及びその他の債務の増減	52,481	(442)
証券業関連資産及び負債の増減	(249,634)	(188,321)
顧客預金の増減	7,165	1,008,593
社債及び借入金(銀行業)の増減	-	(311,911)
債券貸借取引受入担保金の増減	-	10,822
その他	10,007	11,523
小計	(220,425)	226,322
利息及び配当金の受取額	44,859	89,083
利息の支払額	(9,366)	(14,512)
法人所得税の支払額	(18,055)	(11,582)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(202,987)	289,311

	前第1四半期 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(5,195)	(9,118)
投資有価証券の取得による支出	(36,673)	(182,645)
投資有価証券の売却及び償還による収入	16,367	137,358
子会社の取得による支出	-	(1,201)
子会社の売却による収入	1,600	25
貸付による支出	(17,520)	(19,726)
貸付金の回収による収入	8,472	14,458
その他	(3,275)	(27,381)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(36,224)	(88,230)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	75,858	137,837
長期借入による収入	58,839	62,291
長期借入金の返済による支出	(6,113)	(45,606)
社債の発行による収入	53,612	259,497
社債の償還による支出	(44,218)	(306,478)
株式の発行による収入	52	24
非支配持分からの払込による収入	1,666	46
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	15,875	18,147
配当金の支払額	(24,158)	(28,528)
非支配持分への配当金の支払額	(680)	(2,042)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支払額	-	(62)
自己株式の取得による支出	(7)	(3)
非支配持分への子会社持分売却による収入	2,196	-
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(1,042)	(14,867)
その他	(1,432)	(5,121)
財務活動によるキャッシュ・フロー	130,448	75,135
現金及び現金同等物の増減額	(108,763)	276,216
現金及び現金同等物の期首残高	802,702	2,499,370
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(535)	19,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	693,404	2,794,823

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(収益)

収益の内訳は次のとおりであります。

	前第1四半期 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
	百万円	百万円
収益		
金融収益		
受取利息		
償却原価で測定される金融資産(注) 1	41,161	86,522
FVTOCIで測定する負債性金融資産(注) 2	219	1,240
FVTPLで測定する金融資産から生じる収益	23,309	690
FVTPLで測定すると指定した金融負債から生じる収益	-	4,891
その他	182	2,153
金融収益合計	64,871	95,496
保険契約から生じる収益	27,211	31,211
顧客との契約から生じる収益		
役務の提供による収益	28,354	40,120
物品の販売による収益	6,930	9,021
その他	10,108	56,302
収益合計	137,474	232,150

(注) 1. 主に、銀行業及び証券業における貸付金及び銀行業において保有する債券から生じる受取利息であります。

2. 主に、銀行業及び保険業において保有する債券から生じる受取利息であります。

(重要な後発事象)

当社は、2022年6月23日付の取締役会において、株式会社三井住友フィナンシャルグループ(以下「SMFG」)、株式会社三井住友銀行(以下「三井住友銀行」)、三井住友カード株式会社(以下「三井住友カード」)と株式会社SBI証券(以下「SBI証券」)との間で包括的な資本業務提携に関する基本合意書(以下「2022年基本合意」)を締結すること及びSMFGを割当予定先として第三者割当による新株式の発行(以下「本第三者割当」)を行う株式引受契約書を締結することを決議し、同日に2022年基本合意及び株式引受契約書を締結しました。本第三者割当の払込は2022年7月11日に完了し、資本金及び資本剰余金がそれぞれ39,825百万円増加しております。

(1) 業務提携の内容

当社及びSMFGは、2022年基本合意に基づき、個人向けデジタル金融サービスにおける業務提携を行います。その主な内容は以下のとおりです。

- (i) SMBCグループのデジタルチャネルでのオンライン証券関連サービスにおけるSBI証券のメイン化
- (ii) 当社グループの決済・カードビジネスにおける三井住友カードの優先パートナーとしての取扱い
- (iii) 当社グループでのVポイントのメインポイント化

(注) Vポイントとは、三井住友カードが管理・運営する共通ポイントです。当該ポイントは、三井住友カードのカード利用や三井住友銀行との取引等で貯まり、全世界のVisa加盟店で1ポイント1円として使える利便性の高いポイント・プログラムです。

(2) 資本提携の内容

当社は、本第三者割当により、SMFGに対して、当社の普通株式27,000,000株（当社の2022年3月31日時点における発行済株式数の11.01%）を割り当てました。

第三者割当増資の概要は以下のとおりです。

① 払込日	2022年7月11日
② 発行新株式数	普通株式 27,000,000株
③ 発行価額	1株につき金2,950円
④ 発行価額総額	79,650,000,000円
⑤ 資本組入額	1株につき金1,475円
⑥ 資本組入総額	39,825,000,000円
⑦ 募集又は割当方法	第三者割当の方法
⑧ 割当先	SMFG 27,000,000株
⑨ 資金使途	社債及び借入金返済